

村政に関するアンケート調査結果について

令和4年2月22日

昨年11月に実施した「村政に関するアンケート調査」の結果がまとまりましたので報告いたします。

村では、本アンケート結果及び皆様からの要望・意見・提案を全庁で共有し、今後の新島村の施策・計画策定に役立ててまいります。

「村政に関するアンケート調査」にご協力いただき、改めて感謝申し上げます。
今後ともよろしく願いいたします。

新島村長 青 沼 邦 和

調査対象	・村内の全世帯を対象
調査方法	・全戸配布、訪問回収他
調査時期	・令和3年11月
回収結果	・配布数-----1, 381件 ・有効回収数---- 361件 ・有効回収率---- 26.1%

問1 あなたご自身のことについて、それぞれの項目ごとにあてはまる番号を選んでください。

(1) 性別	1. 男性・・・46.8% 2. 女性・・・52.4%	3.無回答・・・0.8%
(2) 年齢	1. 10代・・・0% 2. 20代・・・1.7% 3. 30代・・・6.9% 4. 40代・・・11.9%	5. 50代・・・12.5% 6. 60代・・・24.1% 7. 70歳以上・42.4% 8. 無回答・・・0.5%
(3) 居住地区	1. 本村・・・65.9% 2. 若郷・・・15.0% 3. 式根島・18.0%	4.無回答・・・1.1%
(4) 家族構成	1. 一人暮らし・24.7% 2. 夫婦のみ・・・30.2% 3. 二世世代世帯・33.5% (夫婦と子ども、夫婦と親)	4. 三世代以上の同居・3.9% 5. その他・・・・・・6.3% 6.無回答・・・・・・1.4%

問2 新島村は住みやすいと思いますか。

1. とても住みやすい・・・11.1%	4. とても住みにくい・・・3.9%
2. まあまあ住みやすい・61.8%	5. どちらともいえない・6.6%
3. やや住みにくい・・・16.1%	6. 無回答・・・・・・0.5%

問3 あなたは、新島村にこれからも住んでいたいと思いますか。(1つに○印)

1. 住み続けたい・・・・・・36.6%	4. 住みたくない・・・2.7%
2. どちらかといえば住み続けたい・35.2%	5. どちらともいえない・16.1%
3. どちらかといえば住みたくない・8.6%	6・無回答・・・0.8%

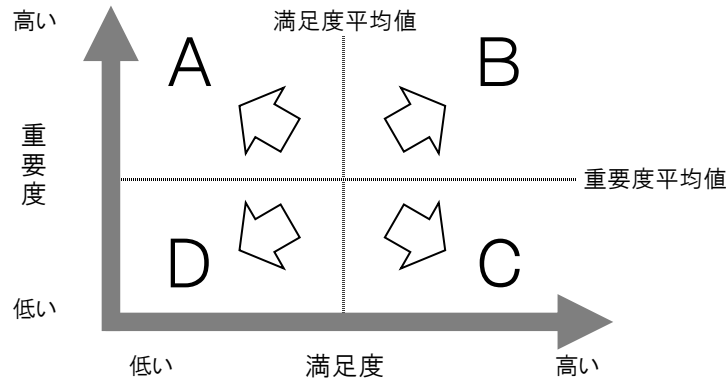
問4 あなたが普段の暮らしで感じることや取り組んでいることに、どの程度あてはまるかについてお聞かせください。(それぞれの項目であてはまるもの1つに○印)

項目	とても そう思う	どちらかと いえば そう思う	あまり そう思わない	まったく そう思わない	無回答
(1) 日常生活での外出や移動に支障はない	31.5%	46.4%	14.9%	7.2%	0%
(2) 日常的な買い物は村内でしている	34.1%	46.5%	12.5%	1.4%	5.5%
(3) 環境美化に取り組んでおり、生活環境に不快を感じることはない	15.0%	42.9%	31.3%	4.4%	6.4%
(4) 村内の自然の豊かさを実感して生活している	28.0%	49.0%	17.5%	1.4%	4.1%
(5) 省エネやリサイクルに取り組んでいる	12.2%	49.3%	28.8%	2.8%	6.9%
(6) 災害時に備えた安全安心なまちづくりが進んでいる	5.8%	39.3%	42.9%	7.8%	4.2%
(7) 地域の治安はよく、犯罪や交通事故が少ない	39.3%	49.6%	6.1%	1.1%	3.9%
(8) 地域が元気で、産業に活力がある	1.4%	8.6%	56.8%	29.9%	3.3%
(9) 村外から人が訪れたい魅力のあるまちだと思う	3.3%	25.2%	54.3%	13.3%	3.9%
(10) 仕事などに生きがいを感じつつ、余暇などを楽しみながら暮らせている	8.0%	43.2%	38.0%	6.9%	3.9%
(11) 日常生活を送るうえで経済的(金銭的)・身体的な不安は感じない	9.1%	36.0%	38.0%	11.9%	5.0%
(12) 村の歴史や文化に愛着を感じている	13.6%	46.8%	31.6%	2.8%	5.2%
(13) 子どもが健やかに成長している	21.9%	56.5%	12.7%	1.7%	7.2%
(14) 文化・芸術に触れたり、スポーツや学習のできる環境がある	2.5%	27.7%	51.2%	13.3%	5.3%
(15) 地域の行事や祭りに参加している	10.2%	44.9%	26.3%	12.2%	6.4%
(16) 自分は、現在健康である	22.7%	49.3%	18.6%	4.4%	5.0%
(17) 高齢者や障がいのある人が地域で安心して暮らせる支援がある	6.1%	46.0%	36.0%	6.4%	5.5%
(18) 安心して医療が受けられる	9.1%	36.0%	38.0%	12.7%	4.2%
(19) 村役場や村政を身近に感じる	6.6%	35.5%	38.0%	15.8%	4.1%
(20) 自分はまちづくりを担う一員と感じる	3.6%	33.5%	43.5%	14.4%	5.0%
(21) 地域とつながりを持って暮らせている	8.9%	56.0%	25.5%	4.9%	4.7%
(22) 自分の人権が守られている	11.1%	53.2%	24.1%	6.1%	5.5%

問5 村の取組に対する評価・各施策の満足度と重要度の相関図による分析

村の取組（総合計画の施策）に対する満足度と重要度の平均評定値^{※1}をもとに、縦軸に重要度、横軸に満足度を設定し、27の施策を散布図上に示したものが相関図です。

満足度と重要度の各平均値を基準としてA～Dの4つの領域に区分し、各施策がどの領域に配置されるのかを整理しました。



4つの領域については、左上（A）、右上（B）、右下（C）、左下（D）の4方向に進むにしたい、以下のような傾向を示しています。

A. 重要度が高く、満足度が低い（重点化・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度が高いが、満足度が相対的に低く、施策の重点化や抜本的な見直しなども含め、満足度を高める必要のある領域。

B. 重要度、満足度ともに高い（現状維持領域）

今後の村づくりにおける重要度も満足度も相対的に高く、現時点での満足度の水準を維持していくことが必要な領域。

C. 重要度が低く、満足度が高い（現状維持・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度は低いものの満足度が相対的に高く、満足度の水準を維持していくか、あるいは施策のあり方を含めて、見直すべき必要のある領域。

D. 重要度、満足度ともに低い（改善・見直し領域）

今後の村づくりにおける重要度も満足度も低く、施策の目的やニーズを再確認するとともに、施策のあり方や進め方そのものを、改めて見直す必要のある領域。

注釈

※1：平均評定値は、「満足／重要」に+10点、「やや満足／やや重要」に+5点、「やや不満／あまり重要でない」に-5点、「不満／重要でない」に-10点、「わからない」に0点の係数（ウエイト）を設定し、下記の計算によって算出し、指標としている。この指標によって、「重要度」の強弱を、より明確に分析することができる。

$$\left[\left(\text{「満足／重要」の回答件数} \times 10 \text{ (点)} + \left(\text{「やや満足／やや重要」の回答件数} \times 5 \text{ (点)} + \left(\text{「やや不満／あまり重要でない」の回答件数} \times -5 \text{ (点)} + \left(\text{「不満／重要でない」の回答件数} \times -10 \text{ (点)} + \left(\text{「わからない」の回答件数} \times 0 \text{ (点)} \right) \right) \right) \right] \div \left[\text{回答者件数} - \text{無回答件数} \right]$$

1 島とつなげる～産業と交流～	満足度	重要度	領域
1-1-1 農業・漁業の振興	-4.78	6.71	A
1-1-2 水産加工業の振興	-3.52	6.06	D
1-1-3 次世代産業の創出	-5.21	6.67	D
1-2-1 観光の振興	-5.09	7.11	A
1-2-2 商業の振興	-3.88	6.16	D
1-2-3 移住・定住の促進	-3.97	5.93	D
2 島でくらす～制度と共助～	満足度	重要度	領域
2-1-1 子ども・子育て支援の充実	0.81	7.29	B
2-1-2 介護・高齢者福祉の向上	-0.70	7.70	B
2-1-3 障害者福祉の向上	-0.74	6.81	B
2-1-4 健康づくりと保健・医療体制の充実	-1.01	7.88	B
2-2-1 地域福祉の向上	-0.51	6.77	B
2-2-2 防災・減災対策の推進(ソフト面)	-1.67	7.87	A
2-2-3 防犯・交通安全対策の推進	2.23	6.06	C
2-2-4 地域コミュニティの活性化	-0.55	4.51	C
3 島をまもる～環境と基盤～	満足度	重要度	領域
3-1-1 村土の保全	-1.88	6.73	A
3-1-2 緑化・修景美化の推進	-1.61	5.82	D
3-1-3 地球温暖化防止と自然エネルギーの活用	-2.97	6.17	D
3-2-1 ライフラインの維持と管理	-1.41	7.93	B
3-2-2 防災・減災対策の推進(ハード面)	-1.39	7.68	B
3-2-3 住環境の整備と活用	-1.99	6.75	A
3-2-4 漁港・空港の整備と活用	-0.50	7.07	B
3-3-1 移手段の充実	-1.26	7.70	B
3-3-2 情報伝達手段の充実	0.09	6.76	B
4 島でそだてる～個性と社会性～	満足度	重要度	領域
4-1-1 学校教育環境の充実	1.47	7.37	B
4-1-2 地域教育環境の充実	0.52	6.79	B
4-2-1 可能性・多様性を知る機会の創出	-1.51	5.44	C
4-2-2 郷土愛を育む機会の創出	-1.51	5.24	C

問 6 今後新島村を取り巻く状況は、少子高齢化の進行などの社会構造の変化を受けて、今までのようなサービスを維持することが困難になると思われます。あなたは、住民の負担と行政サービスのあり方について、どう思われますか。

1. 負担がかなり増えても、多様なサービスを受けたい・・・7.8%
2. 負担がある程度増えても、現在の水準のサービスを受けたい・・・39.7%
3. 負担は現在のままで、ある程度サービスが低下しても仕方がない・・・24.4%
4. 負担を減らし、最低限のサービスが受けられればよい・・・16.1%
5. 無回答・・・12.0%

問 7 あなたは、新島村の行財政運営において、今後特に重点をおく必要があることは何だと思えますか。

1. 行政が行っている業務や事業の見直し（廃止・統合・縮減など）・・・10.7%
2. 行政が行っている業務や村の施設の管理運営などの民間委託・・・7.5%
3. 社会の変化に対応した、簡素で機能的な行政組織の整備・・・12.3%
4. 職員の定員や総人件費の適正化・・・8.9%
5. 職員の能力向上や意識改革・・・18.5%
6. 住民サービスや村の事務への情報通信技術の活用・・・3.4%
7. 行政情報の開示や住民の意向の把握（住民懇談会や広報など）・・・4.6%
8. 住民と行政との協働（計画策定への住民の参加など）・・・3.3%
9. 申請や届出などの窓口サービスの改善・・・4.7%
10. 財政の健全化（債務の抑制や経費の節減など）・・・7.1%
11. 村の土地や施設など財産の有効活用（財産の処分や貸付など）・・・11.1%
12. 東京諸島における島しょ連携・・・3.3%
13. その他・・・1.2%
14. 無回答・・・3.7%

※問 7 13. 其他のご意見

- ・島の人口増加に全力で取り組むこと
- ・移住支援・産業活性化支援
- ・住民の意識改革
- ・行政に関わる職員のプロ意識の向上が必要。
- ・村職員が人口のわりに多すぎる。
- ・新島と式根島の対応の違いをなくすこと。
- ・新島と式根の予算などの平等化